

各県だより

このコーナーでは、各都府県方面組合から寄せられた、全国の組合、ホール等による各種の社会貢献・寄付活動を毎月紹介しています。

各都府県方面組合による社会貢献活動

顕彰／表彰／感謝状授与

香川

県暴追センター及び県警察本部長連名の感謝状授与

香川県遊技業協同組合（平山剛理事長）は、

2020年12月9日（水）、長年にわたり香川県暴力追放県民センターの賛助会員として、同センター

が推進する各種事業に積極的に支援・協力を

行っていることが評価され、同セン

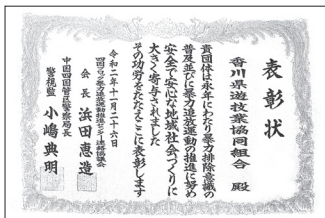
ターならびに香川県警察本部長連

名の感謝状が授与された。

沖縄

浦添市社会福祉協議会から感謝状授与

沖縄県遊技業協同組合（眞嗣正理事長）は、2020年11月27日（金）、浦添市社会福祉協議会（浦



添市共同募金委員会）の赤い羽根共同募金運動にあたり寄付を行ったことに対し、同協議会から感謝状が授与された。

寄付／寄贈

青森

青森県母子寡婦福祉連合会へ支援金を寄付

青森県遊技業協同組合（若林浩司理事長）は、2020年12月4日（金）、コロナ禍に

おいて苦慮している「ひとり親家庭」

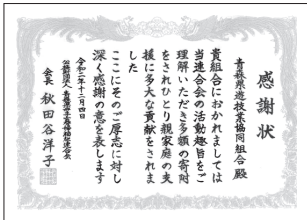
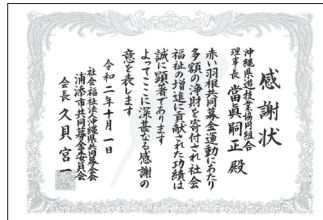
を支援している青森県母子寡婦福祉

連合会に支援金を寄付した。

寄付に対し、同連合会会長か

ら謝辞が述べられるとともに

に、感謝状が授与された。



岩手

障がい者就労支援施設への年賀シール貼付作業支援金等を贈呈

岩手県遊技業協同組合（工藤嘉理理事長）は、2020年12月8日（火）、県内の障がい者就労支援施設4施設に、正月

三が日にお客様に提供する缶飲料及びペットボトルに

「御年賀」シールを貼付する作業を依頼し、その作業報

酬と支援金を贈呈した。

本事業は、ヤクルトグループ4社の協賛のもと、知的ある

いは身体的に障がい有する施設入所者に缶飲料等に年賀シールを貼付する作業を通じて、働く喜びと社会経済活動への参加意識を感じてもらいたいという思いで実施しているもので、今回で18回目となる。



岡山

県内報道機関6社に年末寄付金を贈呈

岡山県遊技業協同組合（千原

行喜理事長）は、2020年12月14日（月）、

地域社会福祉に資する社会

貢献活動の一環として、県内

の報道機関（山陽新聞社会事

業団、テレビせとうち、西日本

放送、瀬戸内海放送、山陽放送、岡山放送）

に年末寄付金を贈呈した。

当日は、同県遊技業協同組合千原理事長が各報道機関を訪問し、寄付金の目録を各社代表者に贈呈した。



大分

福祉施設へ年賀シール貼付作業を依頼

大分県遊技業協同組合（力武一郎理事長）は、2020年12月2日（水）、豊後

大野市所在の福祉施設に、組合

員ホールが年始客に配付する飲料

への年賀シール貼



付作業を依頼した。入所者に年賀シール貼りを依頼し、その労務に対して対価を支払うかたちで行う社会貢献活動であり、今年で18回目となる。

なお、「各ホールからの商品の受注及び持参」、「受注商品を福祉施設への持込み」は、大分ヤクルトが協力している。

「歳末助け合い募金」に寄付

同県遊協は、2020年12月9日(水)、大分合同福祉事業団の「歳末助け合い募金」へ寄付を行った。寄付に対し、同事業団から感謝状が授与された。



沖縄

県内9団体に事業助成金を贈呈

沖縄県遊技業協同組合(営員副理事長)は、2020年11月27日(金)に開催した同県遊協臨時総会の席上、「2020年度沖遊協pp助成金対象事業」に選考された

県内9団体に
対し事業助成
金を贈呈した。

同県遊協は、
地域社会との
融和・共存を
理念とする社
会貢献活動の
一環として、
2015年から沖遊協pp助成事
業を行っている。

支部組合、ホールによる 社会貢献活動

寄付/寄贈

青森

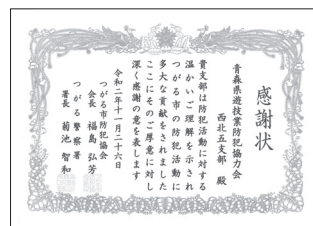
つがる市防犯協会に移動式防犯
カメラを寄贈

青森県遊技業協同組合西北五支部(林成鎬支部長)は、2020年11月26日(木)、地区内の安全・安心まちづくりに資することを目的に、つがる市防犯協会に対し移動式防犯カメラ6台を寄贈した。

同支部では、
つがる市防犯
協会から、犯罪
抑止対策の一
環として、犯罪



多発地域に対する移動式防犯カメラを設置するため、資機材購入の支援要請を受け、地域社会の一員として地域に恩返しするため、その趣旨に賛同して支援することとした。当日行われた贈呈式において、同支部林支部長がつがる市防犯協会代表者に寄贈品の目録を贈呈した。寄贈に対し、つがる市防犯協会長・つがる警察署長連名の感謝状が授与された。



東京

八王子市社会福祉協議会に寄付

東京都遊技業協同組合傘下の八王子遊技場組合、高尾遊技場組合、南大沢遊技場組合の3組合は、社会貢献活動の一環として、八王子市社会福祉協議会に寄付を行った。3組合による寄付活動は今回で10回目となる。

寄付金の一部は同協議会を通じて、地域の社会



福祉に取り組む団体等に助成される。今年度は市内のひきこもり家族会と発達障害児童支援団体に対し助成された。

寄付に対し、同協議会の名誉会長である石森孝志八王子市長から謝辞が述べられた。

埼玉

組合員ホールが社会福祉協議会へ
お菓子を寄贈

埼玉県遊技業協同組合傘下ホールのアリーナ平塚店(上尾市)は、2020年9月3日(木)、埼玉県上尾市社会福祉協議会にお菓子5箱を寄贈した。寄贈したお菓子は、同協議会を通じ、市内の児童養護施設へ提供された。



少年野球チームに物品を寄贈

同県遊協傘下の上尾遊技業組合

は、2020年11月12日(木)、上尾市スポーツ少年団に東京ヤクルトスワローズ村上宗隆選手ロゴ入りフェイスタ



オル151枚を寄贈した。

同組合では、例年、地域貢献・青少年健全育成活動の一環として、埼玉ヤクルト販売とヤクルト球団との協賛により「少年野球教室」を開催していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け今年度は中止となったことから、参加予定の子どもたちに対して記念品を寄贈したものである。

防犯・防災活動

宮城

組合員ホール企業が地元商店街とAED使用の協定を締結

宮城県遊技業協同組合傘下ホール企業の百反（仙台市）は、2020年9月1日（木）、仙台市のクロスロード商店街振興組合と「地域ささえあいAED協定書」を締結した。

本協定は、同社の所有するAEDを24時間使用できる状態で備えることで、クロスロード商店街を訪れる人々の安全、救命の連鎖を図り、地域で支え合うことを目的としている。

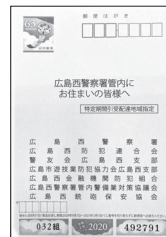
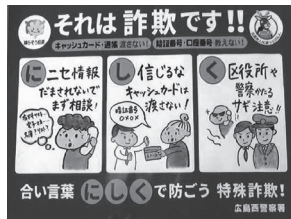
広島

特殊詐欺被害防止啓発暑中見舞いはがきを制作

広島県遊技業協同組合傘下の広島市遊技業防犯協力会広島西支部（野田啓之支部長）は、2020年7月、「減らそう犯罪」広島県総ぐるみ運動推進のため、広島西防犯連合会等に協賛して、特殊詐欺被害防止対策を印刷した暑中お見舞いはがきを制作した。

防犯啓発ポスター・ステッカーを制作

同支部は、2020年10月、「減らそう犯罪」広島県総ぐるみ運動等推進のため、広島西防犯連合会等に協賛して、「特殊詐欺被害防止対策ポスター」と「車両用減らそう犯罪・なくそう交通死亡事故」を制作した。



2020年度 第4回常任幹事会開催

1月27日、東京・遊技会館で第4回常任幹事会を開催しました。

主な議題は、「2020年度決算見込みについて」、「2021年度社会貢献フォーラムの準備状況について」報告しました。その後「2021年度助成事業の第一次審査」を実施しました。

内訳は「一般助成」については、応募が92団体で前年度と同数でしたが、

第一次審査により以下の5事業29団体に助成対象を絞り込みました。



今後、事務局内で再度精査し、3月10日の理事会に諮り正式決定します。

1. パチンコ・パチスロ依存問題の予防と解決に取り組む事業・研究への支援（8団体）

2. 子どもの健全育成支援（6団体）

3. 昨今の社会情勢により生活に困難を抱えている若い世代（親子を含む）への支援（5団体）

4. 障がいを持つ子どもたちや孤立する高齢者に対する支援（5団体）

5. 日本国内各地の災害被災者の支援や被災地復興のための支援（5団体）
また、特別助成の「パチンコ・パチスロ



一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構（POSC）発行

POSCがわら版

vol.98

2020年 社会貢献・社会還元の実施 状況調査について

依存問題の予防と解決に取り組む研究機関への、研究成果周知に対する支援については、今後対象団体の調査を行い別途対応していくこととしました。

心 計報

当機構の前身、全日本社会貢献団体機構理事長林秀春氏が1月11日ご逝去されました。機構発足時から監事として長きにわたりご指導ご協力に感謝を申し上げるとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。